

介護「特定技能」の初試験

フィリピンで84人合格

日に創設された。今後5年間で、介護は14業種中最大の6万人の受け入れを見込む。

5月25～27日にはフィリピンで第2回試験が行われ、360人の申し込みがあった。

当初の想定より申し込み者が多いため、試験の開催頻度を増やして対応する。6月は中旬と下旬、7月は上旬と中旬にそれぞれ実施する。

なお、フィリピン以外での試験について厚生労働省担当者は「試験実施の環境が整ったところから始めたい」としている。(榎戸新)

厚生労働省は5月24月13・14日にフィリピン

日、介護で初めての在

留資格「特定技能」の

試験に84人が合格した

と発表した。試験は4

ンで行われ、113人

が受験した(合格率74

%)。合格者は入国手

続きを経て早ければ夏

ごろ入国するという。

特定技能は、外国人

労働者の受け入れを拡

大するため、改正出入

国管理法により4月1